

発売中  
100円

憲法9条を変えて、  
「戦争する自衛隊」にして  
いいのですか(憲法会議・発行)

# 国の悪政から市民守るのが

3月市議会  
代表質問

## 福祉と子育て、くらし最優先の市政への転換

ひぐま知重市議は5日、福祉と子育て、くらし最優先の市政への転換を求めて、国民健康保険、介護、医療、学校給食について質問しました。

ひぐま市議は、日田市のため込み金(財政調整基金)がこの10年間で1.5倍の61億4千万円に

なっていることをパネルで説明。国保税の引き下げ、特養ホームの増設、高校生までの窓口医療無料化、学校給食費の無償化を求めました。

市長は、国保税の値上げはせず



▶市長に質問するひぐま知重市議(5日)



▶質問に答える原田市長

税率をすえ置くこと、子育て支援として子どもの均等割の軽減を考えていることを明らかにしました。しかし、高校生までの窓口医療無料化、学校給食費の無償化については、「財政調整基金は限りがあり、特定の事業に恒常的に使うものではない」「実施を考えていない」と答えました。

福祉保健部長は「昨年9月末で特養ホームの入所を希望している自宅待機者は96名で、新たに特養ホームに入所した方は104名いる」「数字上は、1年待てば特養ホームに入所できる」などの理由をあげ、「特養ホームの増設を考えていない」と答えました。

# 示談金750万円のいきさつ

第三セクター  
トライ・ウッド

トライ・ウッドから韓国ハンス社への対応

2016年12月13日 ハンス社が商品代450万円をトライ・ウッドに前払いで入金

2017年3月15日 トライ・ウッドが300万円分木材をハンス社に出荷

2017年7月14日 トライ・ウッドが出荷停止をハンス社にメールする

2017年9月4日 トライ・ウッドが取引停止をハンス社にメールする

▲ひぐま市議が説明に使ったパネル

## 市長 トライ経営陣の責任を追及

ひぐま知重市議は5日、「示談金750万円の損害責任は、市を含む現経営陣にあることを認め、すみやかに経営改善せよ」と市長に迫りました。

ひぐま市議は、トライ・ウッドが、韓国ハンス社に取引停止の示談金750万円を支払わざるを得なくなったいきさつをパネルを

使って説明。「取り引きに関する4つの事実(上のパネル)以外に、事実を証明する証拠はない。市を含む現経営陣に損害責任があることを認め、すみやかに経営改善する意外に、トライ・ウッドを健全な会社にする道はない」と指摘しました。

市長は「トライ・ウッドの取締役会において損害賠償を(関係者へ)請求することが決定された」「現在は双方の弁護士による交渉が行われている。責任の所在等について見解を述べることは控えさせていただく」と答えました。市長は、あくまでも交渉の成り行きを見守る姿勢です。

## 山下かい知事選予定候補が訴え

共産党後援会  
決起集会

日本共産党日田市後援会は3日、日田玖珠産業振興センターで決起集会を開催。山下かい知事選予定候補は「広瀬県政の問題は大きく3つ。国いいなり、大企業優遇、大型開発推進」と指摘し、福祉や暮らしに冷たい県政の転換を訴えました。ながの信子、ひぐま知重、大谷としあきの3氏も決意を語りました。

